

平成令和 年 月分 酒税納税申告書

税務署処理欄
(整理番号)

収受印

令和 年 月 日	申告者	(製造場の所在地及び名称) 〒		(電話)	税務署処理欄	申告区分		申告年月日	年 月 日
		(住所) 〒		(電話)		調査区分		調査年月日	年 月 日
		(氏名又は名称及び代表者氏名)				帳票有無		令和 年 月 日 確認者	
						通信日付印			
		税務署長殿	(個人番号又は法人番号)			※ 個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としてください。		審査者	
				身元確認	☐ 済 ☐ 未済				

下記のとおり酒税の納税申告書（期限後申告書・修正申告書・還付請求申告書）を提出します。

記

納付すべき税額等の計算	区分	この申告書による税額		修正申告の場合の修正申告前の確定額		差引納付税額 (④－⑧＋⑦－③)		
	算出税額	①		円	⑤			円
	端数切捨額	②		円	⑥			円
	還付を受ける金額	③		円	⑦			円
	納付すべき税額	④		円	⑧			円
納期限の延長		還付される税金の受取場所					摘要	
※(延長後の納期限) 令和 年 月 日		1 銀行等の預貯金口座に振込みを希望する場合			2 ゆうちょ銀行の郵便貯金口座に振込みを希望する場合 通常貯金の記号番号 —			
※(延長する税額)		銀行 本店 金庫 支店						
税理士 署名	(電話番号 — —)	口座種類 (1 普通 2 当座 3 納税準備 4 通知)						3 ゆうちょ銀行の窓口若しくは郵便局窓口での受け取りを希望する場合 店舗名
		口座番号						
税理士法上の書面提出の有無	☐	税理士法第30条の書面提出有	期限後申告若しくは修正申告する理由、又は還付請求申告書の場合納税申告書の提出を要しない理由					
	☐	税理士法第33条の2の書面提出有						

平成 年 月分 酒税納税申告書

税務署処理欄
(整理番号)

収受印

令和 年 月 日	申告者	(製造場の所在地及び名称) 〒		(電話)	税務署処理欄	申告区分		申告年月日	年 月 日
		(住所) 〒		(電話)		調査区分		調査年月日	年 月 日
		(氏名又は名称及び代表者氏名)				帳票有無			
		(個人番号又は法人番号)		※個人番号又は法人番号は複写されません。		通信日付印	令和 年 月 日	確認者	
						審査者			
税務署長殿						身元確認	☐ 済 ☐ 未済		確認書類 個人番号カード／通知カード・運転免許証 その他 ()

下記のとおり酒税の納税申告書（期限後申告書・修正申告書・還付請求申告書）を提出します。

記

納付すべき税額等の計算	区分	この申告書による税額		修正申告の場合の修正申告前の確定額		差引納付税額 (④－⑧＋⑦－③)		
	算出税額	①	円	⑤	円			
	端数切捨額	②	円	⑥	円			
	還付を受ける金額	③	円	⑦	円			
	納付すべき税額	④	円	⑧	円		⑨	円
納期限の延長		還付される税金の受取場所					摘要	
※(延長後の納期限) 令和 年 月 日		1 銀行等の預貯金口座に振込みを希望する場合			2 ゆうちょ銀行の郵便貯金口座に振込みを希望する場合 通常貯金の記号番号 —			
※(延長する税額)		銀行 本店 金庫 支店						
税理士 署名	(電話番号 — —)	口座種類 (1 普通 2 当座 3 納税準備 4 通知)						3 ゆうちょ銀行の窓口若しくは郵便局窓口での受け取りを希望する場合 店舗名
		口座番号						
税理士法上の書面提出の有無	☐	税理士法第30条の書面提出有	期限後申告若しくは修正申告する理由、又は還付請求申告書の場合納税申告書の提出を要しない理由					
	☐	税理士法第33条の2の書面提出有						